

第131回簡易アンケート 自由意見 (440件)

質問13

今後の科学技術政策に対して期待することやご意見、ご要望などありましたら、自由にお書きください。

1	ネット上で気軽に論文が読めたり、大学の研究室を訪ねることができたら楽しいです。
2	日常生活を通じて意識的、無意識的に科学に触れ、科学の恩恵を受けていると思いますが、義務教育はもとより地域における諸活動（子供会活動や生涯学習活動等）を通じて、意識的かつ計画的に科学に触れる機会を設けていく必要があると考えます。ボランティアで関わっている市民講座実行委員の立場で科学館の見学等を計画実施しているが、今後も講義、見学等を多く提案していきたいと思います。
3	2025年問題を前に、医療・介護分野でのAIの導入や、業務の効率化を図り、人材確保に役立ててほしいと思います。
4	これからは、パソコンやコンピューターを自由に使いこなせなければ、仕事も生活もできなくなる。自治体の行政では、スマホやカーナビ等のGPS機能やキャッシュカード、クレジットカード、スイカ等のキャッシュレス決済の機能、及び顔認証の防犯カメラの増設等により、県民一人一人がどこにいるか、何をしているか、どんな買い物をしたかなどを把握していく事が、県民の管理に必要になって来ると思います。
5	科学技術・・・分野が広い・埼玉県が得意とする「分野は何か・何処か」をまず整理する必要がある。ここでいくつか選ばれた分野に関する「研究・開発テーマ」を広く公募する。この公募案に対して、担当する機関・連携する学校(等)・企業をグループ化して課題を消化する。このような体系で活性化しませんか。
6	県内に大学があってもどの大学が科学技術と関連があるのかわからない。県民に科学技術の知識のないまま、言葉だけが独り歩きしている。目線を小中学生レベルに下げ、科学技術と県民の生活向上につながる特集を考えるべきだろう。
7	自分で調べようとしない限り、なかなか情報が得られないと思うので、中学あるいは高校のうちに、科学技術に関する講演会など定期的にやったほうがいいと思う。
8	「科学技術」といいつつ、研究開発と知的財産、教育など、一部は重なるけど別の施策を混ぜるのは何でもアリになってしまい良くないと思います。科学技術政策というのなら、しっかりスコープを絞って行うべきだと思います。
9	技術士の活用促進が不足。 大学と企業との共同研究コーディネート機能の充実強化と人材育成
10	科学技術を広く県民に親しみやすくなるにはPRをすることだ！
11	基礎研究を重視、評価する。 倫理観を涵養する。
12	教育と科学振興策は大切にしてほしい事柄と思います。
13	子供達に、科学技術の面白さ、楽しさ、夢を抱くような環境作り、それに接する機会を作る。 企業への新技術の導入、普及は促進する。 社会全体として科学技術の理解醸成する。
14	学校教育での基本的科学知識の習得・普及、その前に教師の教育 学校教育において、知識を教えるのではなく、実生活との関連性を理解させること
15	小学生から大学生までの若い方たちに、科学技術に対してもっと興味を持ってもらえるような取り組みを行って欲しいです。その為には、若い方たちの意見をしっかりと聞く必要があると思います。 優秀で向上心のある高校生や大学生には、アルバイトをせずに学業に専念出来るような方策を考えて欲しいです。 低所得で勉学の機会を断念せざるをえないようなご家庭の子供さんを対象に、無返済型奨学金制度を充実させてその能力を最大限伸ばしていただけるようにして欲しいです。
16	研究開発論文の公募とこれらへの助成と（チェック） 話題となった科学技術について速やかな公民館単位での講演会（演台は素人にもわかりやすく。落語家、漫談家などに演じさせエッセンスだけでも）等の開催。
17	AIが学習し、人間がAIに使われるようになり、人間が制御出来なくなった時が怖い。
18	AIとかにいつか支配される時代が来ると思うと怖い。仕事も取って代わられてしまうのだろうか。
19	AIなどは、もう先の未来ではなくすでにある未来。 次の先の未来のアイデアに対して、惜しみなく援助する姿勢、先見性をもって取り組んでほしい

20	AIに代表される技術革新はめざましいものがありますが、いざ現在の私たちの毎日の生活にどれだけ取り入れられているだろうか、身の周りを見渡してあれば便利などの小さな事柄から考えていくことが大事だと思われます。
21	AIの進歩は素晴らしく特に医学的には眼を見張るものがありますね。困難な手術を請け負ってくれるAIの更なる進化を期待しています。
22	AIやアシストスーツ？のようなもので、高齢者が限りなく自立して暮らせる社会を期待しています。
23	eテレのヘウレーカと言う番組を良く見えています。 そこに出てくる大学教諭や博士方は分かりにくい事を面白く分かりやすく説明してくれます。 埼玉県内の科学技術を今ある番組などを利用して紹介するのも良いかと思ひます。
24	IT ,IoT,最近は5G等々なかなか理解できない文言、追いつかない現状。 これらを学習しないといけない、老人には難解。
25	IT社会やIT技術などマスコミをはじめ、あらゆるところでよく耳にする。大切なことは、小学生から慣れ親しむためには、もっと平易な言葉で教育に当たるべきであると思ひます。「科学技術政策」そのものは非常に重要かつ必要性の高いことであるから、教育現場でいかに子供たちの関心を持たせるかであると思ひます。従って「ITも科学技術」も教育に基礎をおいて頂きたいと思ひています。
26	アナログなことが一番大切だと思ひます。今年の異常気象も科学の進歩が影響している部分があるのではないのでしょうか。便利なもので囲まれて土に循環できないものばかりが増えると思ひ返しがきます。
27	あのとき、“空の見張り番”としての期待は少なくなかった。気象衛星「ひまわり」の新型は科学技術の最先端を集めたものだった。だが、科学技術の<中身>が素人には見えてこなかった。だから、多くの県民は、今も科学の発展に漠然とした期待と不安を感じている。
28	あまり、興味はないけど、色んな事が開発されると生活が楽になったり安全になったりするのかなと思ひます。
29	あまり関心がない分野なので積極的なPRを期待します。
30	あまり身近に感じないので広報を出してほしい
31	アメリカに負けずに取り組みしてほしい
32	イグノーベル賞の企業における応用の方法を教えてください。
33	いじめなどによる不登校が多いらしいので、自宅でのロボット先生による学習も登校したとして、勉強の機会をなくさないようにしてはどうでしょうか。
34	いずれにしても県南・県北などでの機会均等が急がれる。 熊谷周辺を拠点として人材の育成を強化していくべきだと思ひます。 あまりにも県南は東京に目が向きすぎており、優秀な人材も都内へ流出している。 育成しても県の役に立たない現実がある。
35	イノベーションは私たちの生活を豊かにします。常に進化し続ける技術革新を目指してください。
36	いわゆる情報系の職に就いていますが、良い環境ではありません。世の中が豊かになる前に当該職に就く人間が良い環境に恵まれないのであれば、就業者は増えません。本当に必要と思ひますなら就業者を優遇するくらいの事はして欲しい。
37	きっと自由研究や物作りが 科学に発展していくんでしょう。 大賞を取った人は 優先に商業系とか行けるとか すると良いですね。やりがいが出るのでは？
38	クリーン・エネルギー技術開発と、防災インフラ整備を二本柱に、更なる強力な推進を期待します。
39	この何年かでとても世の中が変わりました。子どもころアニメでしか見られなかった憧れの未来都市の姿が現実の世界で次々と実現され、今後も次々と出てくると思ひます。私にはその進歩についていけず驚くばかりですが、これからの若者たちはそれを理解し活用して欲しいので、しっかり学べ、また関心がある人には研究をしていけるような環境や人材をぜひ用意してあげて欲しいです。 科学技術に取り組み、さらに埼玉県が発展することを思うととても夢があり嬉しいです。

40	これからの時代、未来は科学技術が重要な役割になると思います。 科学技術の発展がより良い未来になると思います。 人間は日々進化しています。 科学技術によって人間はより良い方に進んでいくのだと思います。 今よりも、もっと、という気持ちが科学技術をいろいろな面で生かすということだと思います。
41	これからの時代に必要な技術なので埼玉県が行うことに期待したいです。
42	これからの若い人たちに期待したいと思います。
43	これからは、科学技術の進歩なしには、存続価値が半減して、やがて衰退していきます。 県の発展は科学技術の政策の充実と考えられます。 是非とも埼玉県として重要政策として取り組んでほしい。
44	これから働ける人は確実に減少していきます。 単純作業や肉体労働のできるロボット、24時間作業できるロボットを作って欲しい。
45	スイカにチャージしたお金がバス代にも、電車賃にも、JRの売店の支払いにも分かれて、違う行先に行っているのが私には、どうしても理解できていない現状で、この先ついていけるのか心配です。
46	すぐに収益が期待出来ない基礎研究の分野に於いては、特に県や国といった公的な力のサポートが不可欠だと考える。 是非日本の子供達から優秀な科学者が育つ土壌を育ててほしい。
47	ストレス社会への推進
48	ぜひとも未来を担う子供たちを意識した政策をしていただけたらと思います。
49	テーマが抽象的
50	どこに科学館があってどんなイベントがあるのかを知らないなので、もっと発信して欲しい
51	なかなか身近にあってもよくわからないで使っているの、無料講座やテレビなどで情報を得たい。
52	ニュースなどで技術開発などが報じられてもそれが生活の中でどのように活用されるのかわかりません。もっと身近に感じられるように教えていただけると子どもなども興味を持つと思います。 また、研究費をもう少しいただけたら・・・と科学者がインタビューに応じているのをよく見るので、予算について配慮していただけたらと思います。
53	はっきり申し上げて、県当局の科学技術への取り組み状況は良く分かりませんでした。 是非、実施されている内容を私ども県民にも教えてください。そのため広報を積極的にして戴くことが大切だと思います。
54	ホンダなど民間企業の研究部門との連携成果を大いに打ち出してもらいたい。
55	まず人材育成に重視すること。と思います
56	まだまだ、未知の分野はいっぱいあると思います。 丁寧の一つ一つ解決していくための環境作り(ヒト・モノ・カネ)の支援を行っていただきたい。
57	まわりの子供をみていると、中学生くらいになると理科きらいな子供が多いような気がします。理由を聞いてみると、一番多いのが、「授業が面白くない」。もう少し子供たちが興味をふくらませられる楽しい授業内容の提供ができたらいいな、と思います。 実際息子が高校受験をした時「理科の実験をたくさんしてくれるところがいい」という希望で探したのですが、多くの高校で「実験をしていると、子供たちは楽しいな、で終わってしまい、身につかないことがある。それならばその時間勉強をした方が大学受験には有利だ」という回答を得ました。そうでなかったのは理数系のコースを設置しているところだけでした。本当にもったいないと思います。
58	もう一度「ものづくり日本」を明確に実現できる研究開発機関への支援や技術力向上のための人材教育支援が最重要課題と考える。
59	もっと、わかりやすくしてほしいです。
60	もっと簡単なところからアピールしないと取っ掛かりがない
61	もっと埼玉は頑張ってください。
62	もっと助けられる人や物事に科学が進歩してほしい
63	もっと情報発信をしてほしい。
64	もっと身近に科学技術を体験できたりする機会が増えていくとより興味や関心が生まれてくると思う
65	もっと身近に感じられるように学校教育の場で大いに機会をつくり、実施してほしいです。興味を持つようにして欲しい。
66	もっと身近に感じるよう、わかりやすい説明、ピーアールをしてほしい。
67	もっと人材育成に力を注ぐべき。

68	もっと老若男女わかりやすい科学技術政策をしてほしい。 難しいと子供や老人がわかりづらいので、色々な機会をつかって 科学技術進歩によってどうやって生活が変わるのかななどを 身近に簡単に学べる場を設けてもらいたい。
69	ものづくり教育の充実。
70	より暮らしに活用し、さらには事故や犯罪なども減るとよい
71	ロボット、ドローン、AIの真面目な利用方法を本当は行政が前に立って行うのが良いと思 いますが、実際には行政の担当者が簡単に変わってしまう様な事を何時までも続けていた ら何も変わらない。ドローンでは劇薬散布が出来る事に注意を向けて欲しい。
72	ロボットコンテストなども身近なところで開催されると盛り上がると思います。
73	ロボットで介護すると コストが高いため レンタルで供給を広めてほしいです
74	ロボットに関する開発は急速に進む。これは避けられないので我々はその心構えをする必 要がある。
75	ロボットの人工知能は今後はパーソナリティーが重視されるので、埼玉県で開発すれば、 埼玉県の考え方を持ったロボットになるので、埼玉県独自のロボットを開発してほしい。
76	わかりやすく伝えて欲しいです。
77	悪用されないようにガイドラインが必要。
78	安全・安心が確認されての科学であることを肝に銘じて欲しいです。
79	医療、介護の面で進歩が、将来を見据えて進む事 特に期待したいです。
80	医療の分野に活用されれば、確実に誤診が減ると思う。医療費も抑えられるはず。期 待しています。
81	医療や環境など、私たちの生活に密着した分野での利用を期待したいです
82	医療や産業についての科学の関与貢献は不可欠と思うし、県レベルでの振興に向けた情報 発信や教育機関との協業に更なる努力を期待します。
83	医療技術の向上と独居老人対策としてのコミュニケーションツールとしての開発に期待し ます。また日常生活の安全（犯罪防止等）に役立ててほしい。
84	一所懸命に取り組んでくれると存じてます。
85	一般家庭に親しみやすいような活動や、金額設定だと良いと思う。
86	浦和美園地域でまちづくりに様々な技術を取り入れ低炭素化やスマート化の施策を行って いるという事を市の広報資料でお見かけして大変面白い試みだと思いました。 東京都は小池知事の下で、スマートシティを掲げて取り組んでいるようなので、埼玉県で も近隣都県に負けないような、科学技術を駆使した魅力的な街ができることを期待して おります。
87	何しろふつうに日常生活をやっていると県の取組がほとんど伝わってこない。テレ玉を視 るといわれればそれまでかも知れないが、あまり魅力的な番組が無いので、普段の視聴は どうしても全国ネット局になる。回覧板とか地域の掲示板とかにもその手の情報はほとん ど入ってこない。
88	何のために研究しているのか、その目的を自ら持って研究していることが一番大事なポイ ントとおもいます。就職の為にやる、のではおもしろくありません。そんな事には気を使う必 要が無いぐらいの県をはじめとしての周囲からの支援活動こそがひつようなだ。
89	何事にも素直であれ、謙虚であれ。
90	科学に興味の有る一般人 学生などを集めて 技術者が自慢の様な講演を行なう。苦労話 などの 発表会を開く。
91	科学の進歩で解明された事は増えたが、内容が身近に感じるほど簡単ではない為、最近 は遠く感じている。 分かり易く、科学が身近にあることを実感出来る機会があるといいなと思います。
92	科学は楽しいものであることを体験させられれば、科学好きが増えると思う
93	科学は身近なところにある・・・かけ離れたものではない。 小学生・子供のときから科学は身近にあることへの体験的教育が大切でしょう。
94	科学は哲学である。智は愚をだまさない。強いものは弱いものを助ける。みんなで共有 する。
95	科学は年を取ると触れられなくなるものになっているようにみられがちなので、高齢者向 けのイベントを徹底的にやって浸透させた方がよいでしょう
96	科学以外の文科系の基礎知識も備えねばならない
97	科学館など箱物意識、情報提供でよしとする姿勢はやめてほしい。自らが科学技術を使っ て新しい取り組みに邁進して欲しい。

98	科学館や博物館への交通手段がもっと楽になると良いと思います。また、小中学生の興味が科学技術に向くような指導をのぞみます（例えば、天体観測やロボット製作など教える授業ではなく、子供たちの発想力を育てる授業を行うなど）。
99	科学技術・・・この四文字熟語そのものを見ただけで『何やら難しいのでは?』というイメージがあるので、それを払しょくするような、とても身近な中での体験を通して、これが科学の技術というものですよと教えてもらえれば、理解度、とっつきやすさが増すと思われる。 文字だけでは、なかなかイメージがつかめない。
100	科学技術から実用化への作業は、コアとなる科学技術はもちろんであるが作業割合としては30%以下である。実際には、資金調達、関係者調整、設計、手配、体制構築など影の作業が多く、その役割を担う人員の不足の方が課題。 その作業がむしろ科学技術の進展を妨げている。 大学の研究開発職だけではなく、工業高校、商業高校レベルの作業支援者の育成が極めて重要と考えている
101	科学技術が進歩し、人間の生活が便利になることが望ましいです。化学技術を重視するがゆえの自然破壊や知識偏重、人間同士のコミュニケーション不足などを防ぐ動きも並行して進めていただきたいと思います。
102	科学技術が進歩して生活がよりよいものになるよう、研究及び実用化について援助していただければと思います。
103	科学技術が人間に対し良いほうに発展することはいいことだと思うが、悪いほうにも活用できるものにならないでほしい。
104	科学技術が発展してAIが人に成り代わって雇用を奪う代わりに、それと同等の雇用を生まなければ経済は回らないし、仕事にありつけず自殺する人が増えると思います。
105	科学技術での問いですが、範囲が広すぎて答えにくいです。
106	科学技術というと、何か自分に関係のないような気がしていましたが、いまや科学技術の進行は、私たちの生活に必須になってきたような気がします。もっと一般の人が科学技術の親しめる機会を作っていただければと思います。それが引いては、子供達が興味を持って、埼玉出身の将来の有能な科学者の育成につながるかもしれません。
107	科学技術という言葉だけで、難しそうなイメージをもってしまいます。身近なスマートフォンなどでも近年進歩がすごく、身の回りでたくさんの科学技術が使われ、これからも進歩して便利になると思うのですが、以前どこかの記事でみた、30年後? くらいの近未来になくなるであろう仕事などをかかれているのを見て、かなりの数の仕事が労働者から機械にとって代わっていくことを考えると、ちょっと怖い気もします。
108	科学技術という言葉自体、なじみがなかった。定義があまりに広範囲なので、答えづらかった。子どもたちが関心を持つようなきっかけ作りが必要だと思った。
109	科学技術といっても範囲が広く漠然としすぎているので、もう少し具体的に周知できるようにしてほしいです。
110	科学技術とマンパワーの融合
111	科学技術と言っても範囲はかなり広いと思います。人類の歴史上科学技術と言われるものが何時芽生え発展してきたのかと考えると、“科学技術”とは? になります。人類の歴史上科学技術が目覚ましく発展しているのは“今”だと思います。この急速に発展する科学技術に対して県民に対して新鮮な情報を発信して頂きたいと思います。
112	科学技術と聞いただけで、文系者には距離を感じてしまう。興味があるが、もっと好奇心を持ちたい
113	科学技術と聞いても正直ピンと来ないです。人としてキチンと育てながら科学技術もって大変だとも思うし。インターネットも無法で子供が公園で自作の爆弾爆発させる様では困る。ドローンも同じです。特に人工知能は悪用も出来ますから科学技術って良い事ばかりじゃあ無いですから。気を付けて頑張ってください。
114	科学技術と聞いて思うのは難しいもの、自分にはあまり関係ないことであるでも高齢化社会で医療関係で科学技術の活用を期待してやまないこのアンケートを機会に科学技術に興味を持ちたいと思う
115	科学技術に、小さいころから接する機会や教育カリキュラムをもっと増やして行くことが将来の発展につながると思う。
116	科学技術にかんする情報提供を沢山する。
117	科学技術について、何もわからないので、もっと情報提供して欲しいです。

118	科学技術にはとても興味があります。 一般市民にもわかりやすい情報提供を県に期待します。
119	科学技術に関心はあるもののあまりにもまだかけ離れている世界でした。ただ自動運転車があったらバスがない場所にはいいかもとかお店でロボットが挨拶してくれたりLDSで病気が改善されたりと少しづつ生活のなかで未来ある希望が見えてきているように思える！実現化されると世の中変わっていくだろうと期待している。死ぬ前にはみたいです。早く早くとする
120	科学技術に関しては、良くは分からないが興味はある。 近い将来、科学技術に関して学んでみたいと思う。（特にAI）
121	科学技術に関する教育は重要だと思えます。
122	科学技術に関心を持ってもらうためには、人材の育成と暮らしに身近な科学技術の情報の提供の充実が重要だと思えます。
123	科学技術に対する、情報発信、啓蒙活動がまだ少ない。（特に埼玉県は！）もっと身近に情報を発信してほしい。
124	科学技術に明るい教員の養成と採用と、科学や理科好きな生徒を育てるための積極的な施策を講じるべき。大規模や高価な施設・機器を必要とする研究開発は国や企業に委ねれば良いと思えます。
125	科学技術のメリット、デメリットについての広範な広報活動により危険性を踏まえた進化した科学技術に導く活動を期待します。
126	科学技術の応用分野について広く議論した方が良いと思えます。研究者や企業が気付かないものが、社会に潜在するニーズだと気づかせるために。
127	科学技術の具体的な実用例を述べた情報の発信や、県に縁のある研究者の方の紹介を積極的していただけると、 大人、子供、共に科学技術への知識、理解、興味がより深まると思えます。
128	科学技術の現状と未来についてのビジョンの発信強化
129	科学技術の社会実装を目的とするならば、まずは一般人からニーズを聞く（頂いた意見や要望は、その発言の著作権等を放棄してもらう）のが良いと思う。それとは別に基礎研究を続けていくことも大切。科学技術政策の前に、どのようにして情報を集め、まとめて、利用して公開していくのかという枠組み（理想形）を先に考えた方が良いと思う。
130	科学技術の振興は、とりわけ日本にとっては重要なものだと思います。 しかし、たとえば人工知能の分野では、他国と比べてかなりの遅れを取っているとも聞きます。 具体的には、人材の不足、投入される財源の不足が懸念されているのではと。 優れた専門家を輩出するため、あるいは優れた研究を助けるために、国や自治体は、もっと投資をするべきだと考えます。
131	科学技術の進展が人の生活に身近に係わってくるようになってきたら、接点の線引きは人が関わっていないとリスクが大きい事故に繋がる可能性があるのではないのでしょうか。
132	科学技術の進歩が著しく早く、そして生活環境への影響が目まぐるしい現在、情報や理解がなかなか追いついていかない高齢者の一人として、複雑な心境だ。 人間にとって誠に必要なものは何かを見極めて、子供から年寄りまでその情報提供や日々の生活への活用などの情報提供と周知を今以上に強化して欲しいと考えている。
133	科学技術の進歩は、非常に早いと考えますので、それに遅れないような対応が必要と考えます。
134	科学技術の進歩はそこそこでよい。便利な面もあるがかえってリスクが大きくなることもある。何でも便利になればいいということではないはずだ。そういうことは企業ではなかなか理解できないと思うので、行政がきちんと誘導すべきだ。
135	科学技術の進歩はそれ自体有意義な事ではあるが、技術の進歩を享受できる人とそうでない人がいるとすれば、科学技術の進歩が格差を生むこととなり、本末顛倒の結果を生むこととなる。（又生んでいる） 競争社会の中にあっては致し方ない事ではあるが、何か良い解決策を見つける事が現在の人類の最大の課題と考えている。
136	科学技術の進歩は急速、実際の生活と結びつきにくいモノでもある。一つの事象を体系的、簡単に理解できるよう広報活動を続けて欲しい。例えばCO2削減の必要性 温暖化 気象変化 削減策 一人ひとりのやれること 削減効果のようなストーリー、これを「電子マネーとは？」「IoTとは？」の知識習得を兼ね、広く啓蒙活動することで、関心が高まると思う。

137	科学技術の知識は若年層から学ぶべきと理解していますので、環境整備を強化すべきだと思います。
138	科学技術の定義がわからなかったが、充実させるための施策は必要である。ノーベル賞受賞者の講演、意見を参考にして、国と連携し、科学技術が向上し続ける仕組みを構築していく必要があると思う。
139	科学技術の発展にはついていけない。しかしこれから重要なことはわかります。若い人に興味を持って科学の発展に尽くしてもらいたいと思います。
140	科学技術の発展には研究の成果が大きくかわりますが、ともすると研究者は研究を目的としまいがちです。そのようにならないような教育などが必要（科学技術の楽しさなどを伝えていく、目標を伝えていくなど）と思います。
141	科学技術の発展の先には多くの夢が点在している。少子高齢化社会へと向かっている中で、天然資源の少ないわが国が成長を持続するためには、科学技術の推進と発展が不可欠であり、そのための人材育成に重点投資することが必要不可欠と思う。
142	科学技術の発展はこれからの社会に必要です 人材の育成も重要事項です しかし、補助金が少ない上に、目先の成果を求めるようなことでは、科学技術の発展は期待できないので、長期にわたる研究が可能となる支援を行ってほしいものだと思います
143	科学技術は、人類には早すぎると思います。節度ある活用をお願いしたいと思っております。
144	科学技術は社会を豊かにします。従って、最優先で促進すべき分野です。関連する分野などについては最優先で促進することを徹底すべきと思います。また 海外の技術情報など、積極的に収集する組織を育て活用していきたいです。
145	科学技術は世の中を良くしてくれそう気がします。もっと人材を育成すべき。
146	科学技術は先行投資なので長期の計画予算が必要と思う
147	科学技術は即実用化とはならない。近年の日本のノーベル賞を取られた人々を見てみると、皆さん基礎科学の重要性を唱えられておられる。長い間の地道な努力の結果でありその栄誉を称えるとともに現在も研究開発されている方々にエールを送りたい。この第一線で活躍されている多くの方を自治体や民間に来てもらい指導を受けることが重要かつ効果があるように思う。
148	科学技術は範囲が広く、絞り切れないと思われる。いち県民としては、身近な現在の希求課題について取り組んで貰いたい。 少子超高齢時代に人材を補完する技術・道具/機械・環境などの検討（人を扱う技術は、メンタル部分で難しいが 介護・医療分野での産学官の一層なる取り組み強化。 10年~からの中期的展望に基づく、地域課題の模索（過疎・公共交通など）。的外れと思いますが記述しました。
149	科学技術をしっかり評価できる人間をみつけないと（肩書等できめるのではなく）、結局金太郎あめのような何の個性もない話しか出ないと思います
150	科学技術を担う人材の育成ここに集中した政策であって欲しい。
151	科学技術を難しいととらえられないように、もっと身近にあり、最新の技術が触れるような場所がたくさんあれば良いと思います。
152	科学技術教育は教える場面、機会をどう作るかを県は考えてほしい。 教育の体系を作るべき。 現在の科学技術者の棚卸をしてください。 棚卸結果、どんな科学者が現在、埼玉県に居るのか？ 埼玉県の科学技術者教育をどう実施するか決めて下さい。 必要な技術者いない場合はどう捕捉しカリキュラムを組むか考えてください。
153	科学技術研究に対する補助金を充実させてください。
154	科学技術振興のために、特区を作る
155	科学技術政策・・・本当に難しいですね。 身近なものから、ヒントを得て、便利になるものを技術として発展させることが重要。
156	科学技術政策が県内産業や企業の活性化に寄与することを大いに期待しています。また、道路整備や環境整備事業を、前例踏襲ではなく、先進的科学技術を積極的に導入した事業とすることで、科学技術政策が県民の目に見える形で具現化することを期待します。
157	科学技術政策ということは、一見難しいこと 日常的に直結した感覚があまりないので機会あるごとに一般人に分かりやすい講演会など開いていただけたら理解が深まり楽しく興味深く学べると思います。
158	科学技術政策について、現在の情報と今後の進むべきイメージについて、講演会など自由に触れる機会・フォーラムについて、県のお知らせ・ホームページに頻繁にお知らせ頂ければ幸いです。

159	科学技術政策の言葉じたいが判りずらいので、皆が理解できる判りやすい言葉に置き換えて発信することを期待します。
160	科学技術政策は、私たちの生活に大切なことなので、県は予算を確実に増やし、さらに発展させてほしい。
161	科学技術政策はきっと難しいと思いますが、目指すべき姿を県政と県民が共有することができたら、良い方向に向かうと思います！
162	科学技術政策はそのアウトプットが産業振興でなければならないと思います。そして、知的財産権の啓発普及も同時に大切であります。そのため、学校教育の中にも科学技術と知財権をセットで取り組むべきではないかと思います。
163	科学技術政策は県独自で行うには荷が重すぎる。県は子供たちが将来科学技術に興味を持てるような環境を整える努力をすべきだ。それには学校教育と併せ、科学技術の展示、企画をまず充実すべき。私はかつて他県にて宇宙衛星はやぶさの展示と講演会を行ったことがあるが、来場した子供たちのアンケートに、将来宇宙飛行士になりたいと書いた子が多数いた。
164	科学技術政策も、以前に比べたら身近なものなってきました。県民に夢や希望を更に持たせ、心豊かになる施策情報をお願い申し上げます
165	科学技術政策を分かりやすくPRして企業と市民が一緒になって取り組むような体制を期待したい。
166	科学技術政策施設への助成金の支給の増額を行う。
167	科学技術全体の意見になってしまいますが... 世の中、なにかとAIの話題で盛り上がっていますが、一体人間が生活するどんな環境を目指しているのか疑問に思っています。 そんなに頭使わないでAIに任せていいのでしょうか？頭悪くなりませんか？ボケませんか？人間の頭脳は使ってなんぼだと思っています。 何でもかんでもAIになった世の中では、そこで育った子供達も頭使わなくなるんじゃないでしょうか。 不便だからこそ便利になるよう工夫する。確かに家事などが楽になるのは嬉しいですが、自動車の自動運転など無意味だと思います。やるならドラえもんのようなものを作れるようになってからにしろよって思います。
168	科学技術特区を設置して振興を図ってほしい
169	科学技術発展のもととなるのは、矛盾するようですが、豊かな自然だと思っています。人智に限りはありますが、自然は発見に満ちています。科学技術発展とともに、埼玉県の豊かな自然も大切にしてください。
170	科学分野によりかなり異なる事は理解できる。それを調整するのは国レベルであるが、それを待つのではなく、積極的に各自治体との人的交流も含めてオープンにして、テーマ毎に集中して進める。基礎的な教育に関しては、偏ることなく、基礎教育現場の人的・設備的な充実を図り、早くから人材の育成を図る必要がある。ネット社会に浮かれる事なく、基礎科学を初期教育の段階から進めるのが非常に重要と考える。基礎教育は付け焼刃では不可能と考える。
171	介護の仕事でもっと楽になるように研究出来たらよいと思います。
172	介護ロボット等が沢山の人に利用してもらえるように県や市も補助を出すなどして普及させてほしい
173	各大学の基礎研究を長期戦略として取り込む必要があると思います。
174	各分野での基礎研究に注力、科学立国を目指す人材育成に期待する。
175	学校教育に於ける科学技術の充実。
176	学校教育のなかで、科学技術の授業の充実を望みます。 つまらない、わからない授業ではなく、こどもたちが興味が湧くようなものならば、将来に繋がるのでないかと思います。
177	学校教育のなかを充実させる。
178	学校教育の充実。
179	学校教育の中での科学教育にもっと力を入れて欲しいです。子供が科学を好きになれば次世代の科学振興に繋がります。
180	学生にとってハードルの高い科学技術ではなく、ハードルの低い親しみやすい科学技術に関する情報提供が肝要であると思います。
181	学生時代から興味関心を持ってもらう必要性があると思います。
182	楽しく学べる場所を増やしてほしい
183	官民の協力体制が必要。 技術の商品化？生活や仕事にどのように役立つかを知らしめることが必要
184	環境、防災関係に重点的に取り組んでほしい。

185	環境対策を早急にして欲しい。
186	環境問題、道路環境整備、高齢者の安全に使える技術が欲しい
187	関心のある方（一部のみでない）だけの教育でなく、年少者から教育のプログラムに取り入れる。
188	企業と学校と自治体と一緒に進めていくことが大切とおもいます。
189	企業と大学の共同研究の成果を製品として公表して民衆を刺激してほしい。つまり、この人気ある製品は〇〇会社と〇〇大学で共同開発したもので、今後このように新製品が開発されていきます。というように、ぜひ発表してほしいものです。
190	企業の発明や大学の研究に支援する制度を拡充してください、
191	基礎科学は大変重要だと考えています。充実させてほしい。
192	基礎科学部門の応援にも力を入れてほしい
193	基礎研究に期待したい
194	基礎研究に予算と人材を増加する 長期的視野での未来志向の夢を生み出す研究
195	基礎的な部分（すそ野を広げるも含めて）と先進的な部分という底辺と頂点を共に整備・強化していただきたい。資金に限りがあるので総花的に陥らないような工夫をお願いしたいと思います。
196	基本的な教育と自然体験、課題を自ら求め対応する興味を持ち思考する教育教材モデルの提供をお願いしたい、これは年齢を限定したものとはならないし、いつでも、どこでもがもたらす効果がある、良き人材を得ることができる
197	基本的に科学技術の促進には、大学との連携が必要になる 企業誘致の盛んでない 経済が停滞している 危機意識が乏しいのが原因である 埼玉県は、まず研修をもっと積極的にやるべきことである 市町村レベルで、県北、県南のレベルの差がありすぎる 熊谷市のスポーツ文化公園で、もっと企業、社会人、公務員が研修できる施設をつくるべきである 建物ができれば、県北地区のレベル発展につながると思う スポーツ文化公園はスポーツの発展には役に立ってる ならば、文化、芸術、科学、経済、人材の発展のためにも 熊谷スポーツ文化公園に総合文化会館をつくるべきである ちょうどラクビーワールドカップも行われるので、 いい機会なので、現場の確認、調査を実施してもいいと思う
198	基本的に科学技術政策は政府が行っていると思っておりました。県も科学技術政策を行っていたのですね。県民にもっと積極的にアピールしてほしいです。
199	偽装、想定外など問題がニュースを賑わすたび、科学者の倫理観が疑われるが、技術が専門化し細分化されることで、隣のことは全くご存じないマンションのような会社になっているのだと思う。専門家の養成とともに優秀なgeneralistの養成と資格なども考えてもいいかと思う。
200	技術の高度化に対応できる専門技術者の育成
201	技術の進歩に携われる生徒たちの育成に力を入れて下さい。
202	技術をわかりやすく提供してほしい。
203	技術を高度化するだけでなく、持っている/作り上げた技術を人/ユーザに理解してもらえ る仕組みを作ってほしい。 例えば韓国では街のスーパーで売っているものがHACCP認証を受けている。よいものは売 れるという人がいるが、スーパーの棚に並んでいるものはパッケージで比較するしか ない。見てわかるHACCPの有無ならあった方が強い。
204	技術開発により、生活の利便性が向上するのは助かる反面、企業間の販売競争としか思え ないような家電の進化等、消費者はそこまで望んでいないのにこれでもかこれでもかと新 製品を宣伝するやり方には疑問を感じる。人間の欲望は発明発見の原動力になるが、環境 と調和して生きる知恵を忘れると大変なことになると思う。
205	技術革新の推進を応援したい
206	技術者を目指す者が生活できる保障環境が必要。それなりに育つまでに時間がかかるとな ると、育つまでに貧困だと異業種に転職してしまいがち。他の業種からの代わりは無理な のだから、育成期間のサポート体制は必要だと思う。
207	技術立国日本の成果がノーベル賞に繋がったと思う。 今後も、技術立国としていくとしても、ガラパゴスに成らぬよう気を付けるべき。

208	義務教育の学校で、生活がどのように変わるかなど、身近なもので例えて興味を深めさせてほしい。
209	義務教育中に興味を持って貰うことが大切と思います。
210	急速な進歩についていけないのが実情です。ついていけない高齢者など、日常生活が困難になってしまうのではないかと心配しています。
211	教育、特に、小・中学校時代に自ら考える（科学技術に関してだけでなく）ことの重要性を意識させる指導方針の強化と、教師が、生徒の個性を引き出し、生徒の個性を大事にする教育者としての人格の強化。・・・ノーベル賞を受賞した学者がほとんど共通して言うことは、『・・・（学生）時代、先生が、「君の発想は素晴らしい。」と褒められた。」ことをあげている。特に、小・中学校時代にこのような先生に出会ったことが、事後の研鑽・努力の源泉となっていると考えます。
212	教育がおざなりになっているため科学技術ではすでに諸外国に遅れを取っているようにも感じます。また、一般の大人はそもそも科学リテラシーが身につけていないのも気になります。小中学校などで最低限のリテラシーが身につくと良いと思います。
213	教員の能力向上
214	興味のない人にもさりげなく見聞きできるような（自分から特設会場にでみかなくても）仕組みづくり。
215	興味を抱かせる身近な情報の提供。
216	興味関心はあるが、県の研究機関の講座、PR等推進して欲しい。
217	携わる人は政治的に中立で更に倫理教育も必要。
218	研究者の待遇改善
219	研究費に見返りを求めない。
220	県が取組む政策は、国と異なり、県民の身近な日常生活に関するテーマに焦点を絞る事ではないか。
221	県が政策を行うべきものではなく、科学技術開発関連の研究機関及び従事者が集まりやすい環境の整備を通して、補助的な起案でいいと思う。
222	県が余計なことをしても単なる無駄遣い。大資本がやるべきこと。
223	県で取り組むのではなく、日本全体で科学技術政策を！
224	県として実施できる事項を調査して何ができるかを選択していくのが良いのではと思います
225	県に限らず、何故日本は技術者を世界に出してしまうのかわからない。日本では支援が無いのか、足らないのか、有機LEDなども何故”韓国”がメインになってしまったのか...日本が技術者に対して何考えてるのかわからない。
226	県の科学技術に対する取り組みが、一般の人には理解されていないような気がします。県民に取り組みをもっとアピールし、関心を持ってもらうことが大事と感じます。
227	県の研究学術研究が更に向上する為に国の機関とのタイアップが必要です。特に理化学研究所と連携強化をして頂きたい。学園都市の筑波を参考に県が集約化した研究施設整備を充実お願いします。県では吉見高校、廃校した建物を既に活用していますが、更に規模形態をレベルアップして当県の発展を寄与を熱望します。
228	県は支援に徹すべき
229	県レベルでの政策について、位置づけがよくわかりませんが、現状の公教育の底上げが急務と考えます。特に公立の小中学校の底上げが重要ではないでしょうか？
230	県レベルで言えば、小中学生に対しても数学・物理（理科）教育は、有力大学の修士程度の力を持つ専任講師にさせるべきである。
231	県レベルで最先端の科学技術を得ることは困難であり、税金の無駄使いである。児童、生徒に対して、科学の重要性、職業とすることの意義などを伝えて、将来の科学者を育てることにコストをかけるべき。
232	県活で発表のイベントがある時に参加しますが機会を増やしてほしい。
233	県政のお知らせでいいので、今どんなことをしているとか、これからどんなことに取り組むのか、などの情報を発信してもらえると嬉しい。こちらから情報を探すことも必要だとは思いますが、県として何に力を入れているのかということもどんどんアピールしていけば、興味関心を持つ人が増えてくれるはず。身近なものにどう利用されるようになるのか、など具体的にお知らせすれば、化学技術ももっと親しみがわくような気がします。
234	県内の研究機関、大学などでやっている科学技術にかかわる情報及び施設、設備の一般公開。（県が、何を、どこで、どうしているのかが、わかりにくい。）

235	県内の国公立大学工学部学生に対する返還不要の奨学金制度を検討してはどうか。もちろん、高校時の成績に一定水準を求め、かつ在学中の成績にも一定水準を求めます。県内企業就職など余計な条件を付けず、在学時（大学、大学院）に埼玉県人であることのみを条件とするだけで良いと思います（住民移動を必ず確認する）。
236	県内大学での開放講座等を支援し、増やして欲しい(受講機会を増やして欲しい)。
237	県立の研究機関への予算を増やし、研究内容を施設開放で県民に知らせる形をとると、周知するのかなと思います。
238	原子力発電のようなものは単なる兵器。 地震大国日本に作るものではないし、使用後の処理もできていないものを利用している 人が幸せに暮らせるための科学技術の繁栄に向けて取り組んでいただきたい
239	原発をやめて欲しい
240	公立・私立を問わず、どの大学の入学試験でも理科系の試験を必須とすべきと思う。
241	校種や民間、年齢性別国籍、すべての垣根を取り払った交流の促進。また、科学技術というと理数系のイメージが強いが、ここに家庭科、美術、体育、音楽など主要五教科目以外のものを絡めた教授法を教師や技術者などで開発して子どもたちに提供してほしい。それを参観日などにすれば親子での会話にもものぼることが増えるのではないか。
242	高校や大学において、科学技術に特化した選抜教育も必要になる。AI技術はいま、シンギュラリティに近づいている。のんびりしてはられない。
243	高齢者が増えていく中での科学技術の利用方法を考えていただきたい。
244	国でおこなうべきものは任せて、埼玉県ならではのものに特化した科学技術について、Howではなく、まずはWhatに力を入れる。
245	国と協力して研究の補助金充実
246	国と独立した県が主体とする独自の科学技術教育の充実。同時に社会科学を同時に学ぶ。
247	国レベルではできない、小回りのきく、別の表現では地元根差した産学共同のネットワーク作りが欠かせないと思います。埼玉本拠を置くカルソニックが自動車産業とつながっているのは分かりますが、地元埼玉とどのような接点があるのか、それがどう埼玉の発展に結びついているのかを知りたい。
248	今すぐの結果を求めることは企業が主体的に行う、将来の未知の為の研究や開発に公共の資本は投資して、根っこのしっかりとした態勢を整える（短期間で異動の多い県職員の考え方が変わるなどして、短期の内に研究方針が変わったのでは、将来を見据えた研究ができない）。
249	今回は範囲が広く回答が難しかったです
250	今現在の大人には、科学技術の現状や可能性を知らしめることで良いと思うが、想像を超えたこれからの社会を考えると、やはり何といっても人材育成に尽きると思う。若者や子供が夢を持ち社会全体のことを考えられる力を育てたい。日本人がノーベル賞をしばしば取っているのも過去の財産であって、基礎研究に力を入れない国の姿勢は将来に展望が持てない。埼玉県が頑張るって国を動かしてほしい。
251	今後のITの進化に期待しております。
252	今後の科学技術政策に関して、補助的な立場を基本に充実を図ってほしいと望んでいます。
253	最近あまり科学技術政策を意識しなくなった。日常生活の中では進展があたりまえとの状況なのではないでしょうか。
254	最新の科学技術の情報については、今やニュースなどで溢れるほど流れている世の中なので、県の立場から情報を出す必要性をあまり感じません。 「埼玉県内には以前からこういう科学技術がある」「埼玉県で新たにこのような取り組みを始めた」という、地域に根付いた情報を発信してもらい、それを県内のイベントなどで取り上げてSNSで発信してくれると、イベントついでに見学したいなと思います。
255	最新の研究で分かって来た事が一般人との間での話題になる、情報伝達がスムーズだと嬉しい。その中で特に「埼玉県の誰それがとか、高校でね」等の地域での話題があると楽しい。
256	財政難の県としては、手を広げるのではなく、絞った対応が必要。

257	<p>埼玉にはこれといった資源がないし、なにもない 科学技術に強い県として伸びてほしい 都会に近いし交通網も発達してるので優秀な学生・技術者・企業も集まると思う 基本計画読んだけど難しくて理解できなかったわ ノーベル賞受賞者が出たって、それで終わり 本気で科学者育てたいなら、専門の高校大学を作って寮制度にして全国から優秀な学生集めてやればいいのか それから、科学技術を学ぶ学生のための授業料や海外留学費用の援助 海外の提携する大学(姉妹都市など)と交換留学生制度はどうでしょう とくにやってるのかもしれないけど、アピールがないから何をやっているのかさっぱりわかりません</p>
258	埼玉に住んでいてあまり科学技術の進歩を感じる機会がない。
259	埼玉のレベルは低すぎ。
260	<p>埼玉の科学技術力が世界のレベルであっても、経済力格差によって、富裕層だけが、先端技術を獲得して潤うというのでは、科学技術の向上を喜べない。 大多数の人にとっての、日常的な暮らしの利便性、快適性、安全性向上の為に必要な、科学技術の向上を望みます。</p>
261	埼玉県から優れた科学技術者が輩出されるよう、充実した教育が行われると良いのではないのでしょうか。
262	埼玉県が科学技術基本計画を有すること自体はじめて知りました。産業労働部所管のようですが教育など他の部局との連携が図れるよう、国では内閣府所管となっているように、県でも知事部局などへ格上げされたほうがよいのかもしれない。
263	埼玉県だけで日本の科学技術を向上させることは難しいと思う。日本として科学技術の向上を図っていく中で埼玉県がどのようなことが出来るかを考えた場合、先端的な事業を行うおうとする企業が県内に進出しやすいような環境(立地の準備や補助金など)を整備していくのが必要だと思う
264	埼玉県ならではの地場産業を発展させるための研究開発を人的、金銭的に支援すること。
265	埼玉県には、優れた研究機関や企業があります。個人では中々接する機会を持ってませんが、行政主導でそのような機会を設けていただければと考えています。
266	埼玉県に科学館ありましたか。川口市で科学博物館見ましたが、あれが県の施設でしたかね。
267	<p>埼玉県に転入してきて半年ですが、埼玉県にぜひ取り入れてもらいたいものが2点あります。一つはサイエンスカフェ、二つ目はファボラボです。サイエンスカフェは地域の大学が著名な科学者を呼んでお茶を飲みながら科学についてお話しできる機会を作ってくれます。私は鳥取県の環境大学というところのサイエンスカフェをよく利用していました。4歳、小5の子供たちを両方連れて行ってもどちらも楽しめるというイベントは数少ないので、とてもよい機会でした。特に科学マジックの講座や太陽フレアについての京都大学教授の講演会などとても役立ちました。またファボラボは全国6か所ほどで展開されておりますが、関東では東京にしかないの、ぜひどこかの駅ビルなどで開催してほしいです。せっかく習得したレーザーカッターや3Dプリンタなどの技術を使える機会がこちらでは見つからないのが残念です。ぜひ埼玉県でも科学技術にふれるための体験ができる機会があるとよいと思います。</p>
268	埼玉県は、農業以外では人口が多いと云う以外に資源がないので、学校での科学教育に力を注ぎ人材を中央に、例えば東京や世界各地に供給することが良いと思います。
269	埼玉県は医師不足や病院不足を背景していることから、医療に関する科学技術NO.1を目指してもらいたいです。特にAI活用などに期待しています。
270	埼玉県は科学技術に力が入って県イメージです
271	埼玉県は東京の休息地となって成長しています。落ち着ける、緊張の無い、安息の地と位置づけることが成長のカギではないかと思えます。今後感情豊かで温かい人間性を育てるのがいいのではないかと考えています。これも科学技術の生かせる分野として期待しています。
272	埼玉県や県内各大学での科学技術についての講演会を積極的に開催してもらいたい。
273	埼玉県らしい技術開発を目指して欲しい。
274	埼玉大学からノーベル賞受賞者が次々と出てきて欲しい
275	産学官連携取り組み内容の発信
276	産学連携が重用と思えます。
277	産官学連携の一層の強化による成果だし実現とPR強化が重要と考える
278	子どもたちが低学年の頃から、科学に興味を持てるような環境作りを希望します。

279	子どもへの科学技術教育を強化してほしい。産学連携では大企業やその分野で実績のある有名大学のある東京都と比べると難しい面があります。小さい子どもに科学の面白さを伝える場を作り人材育成で貢献してみたいか。
280	子ども達に楽しく希望あるもので、科学技術はあってほしいです。親も楽しく学べるものでありたいです。
281	子供がこういった分野に興味を持っているが親のアプローチに限度がある。 埼玉に高専があるのですか？ ないという認識です。かつては川越にあったとききましたが、復活して欲しいです。
282	子供が科学技術に興味をもつような教育を進める。
283	子供たちが科学に興味をもてるよう、科学館、大学などで講座をしてほしいです。学校の理科の授業だけでは足りません。
284	子供たちに科学技術の進歩・向上が人類の幸福と豊かさをもたらすことを教え、行政・社会が育てる仕組みを確立したい。 また、専門技術者が適切に評価される社会もつくる必要があると、考えます。
285	子供たちに興味を持つよう仕向ける。
286	子供たちに対し、科学技術に興味を持たせる機会を増やすことだと思います。
287	子供たちの理科離れも少し食い止められてきたというニュースは公的機関の取り組みのおかげだと思っています。このながれで科学技術に対しての人材育成が進めばと思います。いろいろイベントもありますが、なかなか人数が少なかったりして応募してもなかなかあたりません。であれば、先生の教育を行うことで、各学校が様々な実験や興味をもてるような取り組みを行っていただけるとありがたいです。
288	子供たちは科学技術に対して関心がある。大いに伸ばすように教育願いたい
289	子供に興味を持たせることが重要
290	子供に正しい知識とモラルを教育してほしいと思います。自分のためではなく、人のために技術を使ってほしいです。今の教員はメディアリテラシーが低すぎると思います。アンケートではコンピュータを使えると書いてますが、ほとんどの教員はパソコンを口くに使えません。一度、実地でチェックしたほうがいいと思います。 手書きの書類で、学校業務をしていたり、持ち込みパソコンしか無い学校が、よく科学技術を教えるなんて言えると思います。教員免許を取得する学生には、ITパスポートやプログラミングの資格を必須にしてもいいと思いますよ。
291	子供のうちから科学に対する教育を取り組むことで興味がわき将来的に役立つと思います。
292	子供のころからの経験は大切だと思うので、授業で興味ある実験を経験したり、遠足で科学に関する場所に行ったり、世界におとらない授業の展開をお願いしたい。 コンピューターもその一つです
293	子供のころからの体験や学習を通じて優れた人材を育成することが何より重要だと思います。
294	子供達がプログラミングなど高度な学習ができるようにしないと、これから大変だと思う。
295	子供達に夢と希望を
296	子供達への科学技術学習として、理科自由研究のような負担に感じて理科嫌いになる学習は辞めて欲しい。一部の理科教員の暴走で、理科嫌が増えるのは将来的に損失が大きい。 実験が危険だから中止、とかビデオ見ておしまいとかも、理科科学技術振興には繋がらない。 小中学校で体験や実験を専門家の指導のもとに実施し、子供達に発見や感動を与えて欲しい。まずは、身の回りの自然や生活の中の科学に気づき、発見、疑問、観察や調べることの楽しさを感じる事が重要。
297	市民が身近に感じられるような環境作り、情報公開を行い、まずは知ってもらうことから始めてほしいです。その後は、科学技術を操れる人材養成したり、企業などと連携して、実際に生活に役立つよう、どんどん浸透してくれるとうれしいです。期待しています。
298	私がテクノ好きなのは小学校の時の夏休みの体験授業 (@科学館) 小さい時からの育成は重要です。
299	私が一番苦手な分野なので、若い人にはもっと勉強して、役に立ってほしい。

300	私の年代で科学技術に期待することは、介護の分野において施設ではもちろん家庭内で便利に使用できる介護ロボットなどの開発を望みたいです。 狭い家庭内でも便利に使えるロボットを社協などで貸出ししてもらえようになったら良いなと思います。1台で様々な働きをするものがいいですね。
301	私は車いす利用者ですが、車いすや補聴器などにも興味があります。 新技術などが出来た時に、それを使う試験を行う目的で私たち車いす利用者を使って頂きたいです。 実際に車いす利用者の支援を目的に販売されているものでも、そういう役割を果たせないものも少なくはありませんので.....
302	私達シニア世代が、安心して次世代に自然や環境、安心して暮らせる社会に、科学技術が応用できるものになってほしいです。
303	資金をはじめとする財政的補助 助成
304	時代が動いていることを感じるがあります。子どもたちが、科学を身近に感じられる環境を大切にしていきたいですm()m
305	自治体が、県民のために科学技術政策に関与すること...ありうるのでしょうか？ 職員がやることなく、やることを探しているように感じます。
306	自然の守るために使われる新技術や既存の技術もっと積極的に披露していくべきです。 まず埼玉県ホームページわかりやすく心のこもったものにするのも重要かと思えます。 心をこめて対応すればおのずと見やすいページになると思えます。
307	自動運転などで、本来は人がやるべきこと(安全確認など)を技術に頼ることに抵抗があります。 色々な技術の発展は期待したいのですが、人の力が削がれていく気がしています。 人の力もきちんと残せる形の発展を期待します。
308	自動車自動運転、病人の移動のロボット化、病気診断のデータベース化、犯罪者の追尾データ化・公開、等。
309	自分たちが子どもの頃に感じた、科学技術に対するわくわく感が今は少ないように感じる。 子どもの中に、これを楽しんで身近に感じる機会を(授業を通してでも、地域を通してでも)作れたらと思う。
310	実際に見て、実際に体験、研究者から話を聞いて、そういう機会を小学生の時からあると、また大人にもあるが科学技術の発展につながると思えます。
311	実用化や産業への応用を考えることが先行してます。もっと科学技術の基本的な部分の底上げに力を入れて欲しい。
312	車の自動運転早く導入して欲しい。
313	車椅子の方や高齢者のために介護ロボットや 高齢者が運転でアクセルやブレーキなどの踏み間違いが多いので自動運転にも期待しています
314	若い人達に色々知識を学んで社会に貢献して貰いたいと思えます。
315	若い世代が、科学技術に興味を抱くような環境を作る。
316	若い世代の科学技術への興味を促すために、暗記中心の学校の授業のやり方を見直す。さかなクンのような科学啓蒙者を育てる。
317	若者の育成だけでなく大人向けの情報や体験もやってもらえたらありがたいです。
318	将来、埼玉県からノーベル賞受賞者が出ることを期待している
319	将来の人口減少もあるが、現在の様々な技術を使った産業へのサポートとと、合わせて将来の人材育成(動機付けも含めて)を積極的に実施してほしい。
320	将来を見据えた施策が重要!
321	将来を見据えて、政策を実施して欲しい。
322	将来を担う、人材の育成に力を注いで欲しい。
323	将来を担う子供達の心を掴んで科学技術に対する好奇心を植え付ける
324	将来を担う若い世代への科学技術への関心度を高めることが重要だと考えます。自ら手や頭を使うことの大切さ、失敗することの必要性、あらゆる事への好奇心や関心を高める初等/中等教育から徹底する事が、結局科学技術振興の早道なのは。
325	小さい頃から科学について親しみや興味を持てるような教育を行っていくことが重要だと思います。 そして今後も、その技術を学術分野だけでなく、民間産業と結びつけて活用していけるような施策を期待しています。
326	小さいころからもっと触れられるきっかけを作ってほしいです。専門に年齢関係なく能力があればどんどん参加できるオープンな学習のきっかけを与えてほしいです。
327	小学1年生から英語でプログラム教育をスタートさせる。もちろん授業中は英語のみで。

328	小学校の時は理科が好きな生徒が多いのにたいして、中学校になると嫌いになる生徒が多いように感じます。 小中学校の時から、理科離れの無いように、興味を持たせる授業内容や、指導ができるといいなと思います。
329	小学校も含めて教育に科学者を招いて体験型教育を増やし、科学に関心を持ってもらう。
330	小学校教員が、科学とは何か、科学的手法とは何か、科学技術とは何か、科学的手法とはということを理解した上で、日常的な教育を行えるようなことが大切かと思う。小学校教育は教員の経験ベースで科学が利用されていない。経験も大事だが、科学に基づく教育ができるように教員を養成するための講習会等を開催することも重要かと思う。
331	小中学校から、ITC教育に力を入れてほしい。
332	小中学校の授業で、科学の面白さを体験することが重要。
333	小中学校の早い段階から科学技術に興味を持ってもらい学習に関する機会を多く取り込むことを願っています。
334	少子化に伴い科学技術が重要になると思います。病院などでロボットが活躍してます。未来に向けて期待します。
335	少子高齢化の世の中で何が必要か。働き手不足が深刻化するのも時間の問題。そこで科学技術の力がますます重要になってくる。なのに学校教育ではどれだけ実践的かつ現実的な科学教育をできているのだろうか…。国としての方針や決まり事があるなかでやっていくのは大変だと思うが、やれる範囲で、埼玉独自の一步先に進んだ科学技術教育をぜひやってみたいと思います。
336	詳しくはつきり言えませんが、期待することは多方面にたくさんあります・。
337	情報を時々に発信して知らせる。
338	情報過多のためにどれがいいのかわからない
339	情報処理に関連した仕事をしているが最近のAI発展には目を見張る一方、間違った方向性へ進むことによる人の営みへの障害を危惧している。 AIは所詮ビックデータに基づいたデータベース知識に過ぎないと言う事を人間が理解した上で取り組むべきと考える。
340	新都市全部が科学都市（シリコンバレーの様な）の模索、埼玉は快晴天国都から50km圏内。秩父市は最高
341	身近なものとしてPRしてほしい。
342	身近な成功事例などの紹介プログラムを。
343	身近な例題を使った教育をする
344	身近になってくれたらより良いと思う
345	身近に感じず、わかりにくいことが多いので、もっと分かりやすくしてほしい。
346	身近に感じないので何とも言えませんが…。人が便利に暮らせるための研究と自然との共存。これは保って欲しいと思います。
347	身近に感じられるように県がしっかりパンフレットなどにしてほしいです
348	身近に感じる事が無いので、関心がありませんでした。 もっと近くで感じられる機会があればよいと思います。
349	人の命を救うことを研究材料にしてほしい。すぐ答えは出ないが人間の生存に関わる問題であり研究を続けてほしい。
350	人間に役立つ技術を開発してほしい。
351	人間の命に関する科学技術の進歩に期待します。
352	人口減少・少子高齢化社会の進展により、県の計画に基づき地域の活性化に繋げた科学技術政策を社会の中で活用されたい。特に県内の中小企業の技術力強化に取り組み、先端産業や雇用拡大等による科学技術政策に期待しております。
353	人口減少による人手不足、超高齢化社会、自然災害など科学技術に対する期待はますます多くなると思う。 既に実現段階になっているものの検証とさらなる進化と実現化に違い技術は実現に向けてのスピードアップを期待する。
354	人材の育成が基本だと思いますので長いレンジを見据えて幼少の頃から科学に親しめる環境改善/教育計画を検討し、科学や技術進歩が生活の中で楽しく快適になるような習慣になるように方向付けを検討することも必要だと思います。
355	人材の育成と官学の連携
356	人材育成 身近な暮らしに科学技術が寄与しているという情報を易しく広めて欲しい。
357	人材育成が極めて大切で、基礎学習の充実、個人の能力開発、適切な対応（教育）、社会貢献、活動の目標達成を一貫して創る環境が重要である。

358	人材育成が第一で研究開発に自由に取り込める環境と経済的な援助だ
359	人材育成が要となる様に思います、そのための施策を期待します。
360	人材育成をしてもそのまま研究を続けたい人への生活支援をしないと、続けられず研究が廃れると思います。
361	推進していただきたい
362	水素水や江戸しぐさ等、学術的ではないものを「学術的根拠不明」として、学者の意見と合わせて公表して欲しい。
363	世界に負けないためにも、小さな子供たちに科学技術の充実した環境を提供すること。
364	世界の科学技術に遅れを取らない政策の推進
365	生活が安心安全便利そして、環境破壊が行われないような、技術を期待しています。
366	生活が安全になるために、空気や水の汚染の研究。エネルギーの開発。
367	生活の中にも科学技術が沢山あるのだと思いますがよくわかっていません。これからもっと安全に過ごすために大切な、ものだと思います。技術者が育ちますように。
368	生活や防災、健康などに関する科学技術情報の、発信や活用事例の紹介を望みます。
369	生活を豊かにする取り組みを期待しています。
370	生産性が上がるのに 外国人を入れないと いけない???自動運転など 夢のような事だけれど 毎日事故は起きてる。今 開発の段階ではなく 実際にどの段階なのか知りたい。着実に 進んでいるようだけれど???
371	昔ながらの良さを踏まえて、便利な科学技術が人を幸せにするように、研究開発をしていってほしいです。 人間の心があってこそその科学技術だと思います。
372	積極的に広報してください。
373	絶対必要だけど、関心がない人が多い分野だと思う
374	まずは、現在安全な運用方法が確立できていない原子力発電の利用を縮小し、太陽光発電など自然エネルギーの利用を進めて欲しい。福島のような事故がいつまた起きるか心配でたまりません。それから、ノーベル賞受賞者の皆さんが繰り返し訴えているように、基礎研究への助成を充実して欲しいです。
375	先端技術の各分野の現状を適宜情報提供してほしい。
376	先日、地球観測センターに一般公開日に初めて参加しとっても勉強になりました友人に話したところ開催日が分かっていたら行きたかったといわれました市の広報など一般の人に開催日がもっと周知できるようにしてほしい
377	先端的科学技術の拠点となることで、地域経済を発展させることが出来るように思います。
378	専門性が高い為、よくわからないことが多いです。分かりやすい情報発信をお願いします。
379	専門分野は別として概論だけでも一般の人に分かる機会が有ったらと思います
380	全く興味ない分野なので、特にない
381	即お金になるようなことも重要ですが、根本を研究する基礎の部分はなかなか民間からの投資を受けにくいので、ぜひ自治体からの補助を手厚くしてほしいです。一番の根っこを抑えることが将来的に地域経済も潤すはずです。
382	他の地方自治体における施策の事例をSNS等を通じて紹介すること。
383	退職した科学技術者の活用
384	台風や大雨などの気象をコントロールできる未来科学に期待する。
385	大いに期待しております。
386	大学がどんどん都内に戻ってしまい、理系大学が埼玉県に何校残っているのか。埼玉県に居て科学的な話題を聞く頻度もそれほど高くない。AIの台頭によって将来的には文系的要素の職種は激変するとも聞くので、理系的なことにより興味の持てるような生活環境が欲しいと思う。
387	大学での研究成果と企業の橋渡し役になってほしいと思う。
388	大学や研究機関、企業等、一般公開を行い、県民が科学技術に触れ合える機会を多くして欲しい。
389	大学近くの住民は講座に行きやすく、触れる機会が多いが、付近に大学がない地域は触れる機会が圧倒的に少ない。学びたくても学びづらい環境があり、子どもたちは可哀想です。学びの環境をもっと整備して欲しい。
390	大学工学部の埼玉県への誘致、県立大学の工学部新設
391	大学等の先進分野の情報の積極広報による地域での科学技術の向上
392	短期的な成果だけを求めず、長期的な視点ももった支援をおこなうことと、科学技術の社会的な影響を慎重に検討することをお願いしたい。

393	地域の産業と生活者に役立つことを期待する。 国及び他府県との連携。海外との関係など、県としての役割をどうするか？政策視野についても検討して欲しい。
394	地元の、大學、高校との、地元住民との、融合、学びあい。
395	中間層を育てる落ちこぼれを出さない教育には成功したが、これからは個性を育てる科学技術教育にシフトしたい。
396	中高生への理系重視の教育。
397	直ぐに役に立つとは、期待できないと思います。長期的に且つ地道にすることが大切ではないか。
398	電子技術の専門技術者としては、毎日がこの領域でのチャレンジをしているが、この領域の深さと高さに焦りを感じるこのごろである。高齢(82歳)から来ることでしょうが息切れする思いであります。
399	特にない。あるとすれば、県がどのような科学技術政策を行っているのか情報をもっと流すべきで、ほとんど知られていないのではないのかな。
400	特にない。利益の上がらないプロジェクトに県税を使うべきではない
401	特に米国と比較して予算があまりにも少なすぎるので、基礎研究も含めて充実させるべき
402	特別専門知識が必要な分野だと思うが、夢のような将来に向けての開発と柔軟な発想により実現性に向かう進化が楽しみ。 中学高校での教育と経験が将来役立つと思う
403	難しい事はわかりませんが 介護の場面や救助の場面で役立つAIの開発がもっと進んでいくといいのではないのでしょうか
404	難しくてよく分からない部分も多いが、よりよい社会に貢献する技術が発達して、幸せだと感じる人が増えると良いと思う。
405	難しすぎて意見がありません。
406	難しそうによく分かりません。
407	難病で苦しんでいる人をひとりでも救うことができる開発に期待したい。
408	日々進歩する技術にややもすると戸惑いを覚えることがあります。年齢的なこともあるのかもしれませんが、生活のしやすさ、安全などと人としてのぬくもりのバランスに危惧を覚えます。
409	日本の学力水準は世界に劣っている(昔は上位3位以内にいた)、教育のあり方が間違っていると考える。さらに収集な人材は海外に流失し(理由は研究環境の悪さや待遇の低さ、開発者の特許取得率の低さなど)、ノーベル賞をはじめ色々な賞の取得が海外で活躍している人が多くなっている。こう言った問題を解決しないと日本は今までの力を失ってしまうのではと心配です。
410	日本の未来はこれに尽きます。知恵を絞ってください。
411	箱モノを新しく作るよりも、今ある科学技術の施設やノウハウを活用・公開して、子供たちに興味を持ってもらい、すそ野を広げてほしい
412	非常に難しいテーマで、表現できません。
413	必ずついていけない弱者が出てくるのでその対策 特に情報格差 高齢者には難しい
414	必要な規制緩和をしてリスクを取るようにすると、日本はまだまだいけると思います。そのけん引役を埼玉県が担えると良いと思います。
415	福島原発関連の事故は 私達に色んな事を教えてくれました エネルギー源を原発以外に求めようとしても 中々進捗しない現在 どの様にすれば 危ない原発を他のものに変換すれば良いのかを真剣に考えるときに来るとおもいます

416	<p>物理学を専攻していた者ですが、ノーベル物理学賞の受賞が日本人で居なくなっています。最近では中国の研究が盛んで、今後のノーベル賞受賞は中国の研究になってくると思います。</p> <p>日本の物理学でも実験物理学での受賞が多く、日本人初のノーベル物理学賞を受賞した湯川先生のような理論物理学の研究は南部先生の対称性の破れを最後になくなっていきます。日本の方は最近、数学を毛嫌う傾向があります。近年、統計的手法によりビッグデータの取りまとめが社会で広がりつつあります。ノーベル経済学賞でも計量経済学や統計経済学又は数理経済学での受賞が目立ちます。</p> <p>数学や理論物理学の研究内容が経済学に取り入れられるようになった中で、日本が古くは得意としていた理論物理学の研究も盛んにしていくべきだと思います。</p> <p>科学技術の根幹を担うものですから、数学や物理学の教育も力を入れていって下さい。</p>
417	<p>分からない人にわかりやすく身近に感じられる科学技術の広報的な活動に期待したいです。</p>
418	<p>分かりやすく、小学生から導入。 いきなり高校でやっても、興味の有無でハッキリわかれてしまう</p>
419	<p>分野が広すぎるので、情報発信の際は、テーマや内容は絞った方がよいと思います。科学技術と言われても、ピンときません。</p> <p>県内には優秀な技術者や企業があって、活躍してる人も多数いらっしゃると思いますので、教育現場で、現状の生の声が聞けるよう、工夫をした方が身近に感じると思います。</p>
420	<p>文系の自分も科学技術の進歩やその速さに驚くとともに、社会の変化にいつの間にか浸かっており、その恩恵をうけていることに感謝している。無限の可能性がどこまで広がるのか想像すらできない。社会の中で起きている変革や可能性を発信していただき、教えていただきたい。また、若い世代の人達に興味を持ってもらうために、低学年から科学に親しむ教育が必要と感じます。</p>
421	<p>聞きなれない言葉なので 内容がまだ理解されてません。これから関心を持っていきたいとおもいます。</p>
422	<p>米100俵の精神を忘れずに</p>
423	<p>便利な科学技術政策ではなく、安全な科学技術政策を希望します。</p>
424	<p>便利ばかりに、頼ってしまっても、雇用が無くなってしまうので、雇用も、うみながら、色々な、事が便利になってくれたら良いと思う。</p>
425	<p>補助金を出して、推進をお願い致します。</p>
426	<p>未就学児や小学生などの低年齢から、勉強や学習という視点でなく、不思議の解明という視点で親しめる環境づくりがあるといいなと思います。もちろん、中学生や高校生の科学が苦手な学生にもそのような機会があればよいし、得意な学生には大学生や教授との親交の機会があれば良いと思います。</p>
427	<p>民間と連携を取ることはとても大切ではあるが、あくまで民間主導のほうが良いと思う。また、金は出すが口を出さないスポンサーになるべき。</p>
428	<p>民間企業のIoT製品が多く出てきており、身近に感じられる機会も多くなっています。こういった身近な物がどのような仕組みなのか、分かり易く知る機会があればより科学技術に親しみを感じてくれると思います。</p>
429	<p>夢が現実になっていくのが科学技術のすごいところ。10年先いや5年先、1年先の新しい技術が世の中をおおきくかえていくのが楽しみだ。</p>
430	<p>面白い、と目をキラキラさせながら 子どもが勉強してほしい。 エンターテインメントにしてほしい</p>
431	<p>目覚ましい発展でついていくのは大変です。でも楽しみでもあります。</p>
432	<p>目先の成果だけにとらわれず基礎研究にお金が使われるようなこと。</p>
433	<p>優れた科学者が定住してくるよう、企業・大学の研究所を誘致する（事例：和光の理化学研究所等）。優秀な企業 優秀な従業員 優秀な家族が定住すると、その地域の学校、地域の知的レベルがあがる。（IT,工業、農業等分野問わず）</p>
434	<p>優れた技術であっても産業として成り立ち、生活全般を底上げするものとして活用されなければ意味がない。研究ばかりが目立っているが、実験的に実用化を進め、その取り組みが先進的であると全国から注目されるようであれば、生活に広がってはいかない。</p>
435	<p>優れた人材を輩出して欲しい</p>
436	<p>優秀な若手研究者を経済的に支援する仕組みが大切ではないか。</p>
437	<p>予算の拡充が大事</p>
438	<p>幼稚園など早期教育にも取り入れてほしいです。</p>

439	理系の技術者の育成と優遇。
440	理数に特化した子供は特に学校などで飼育すべきではない。独立支援などを行い、会社運営補助人員も確保すべき。自由に考え動く、多様性重視の教育をしないと日本の子供はみな精神的技術的な自立ができなくなる。教育者が過去のやり方にこだわる現在、教育機関を飛び出したり外国へ行ったりしなければならないのが困りものだ。